

平成30年度 施策評価シート（平成29年度実績評価）

政策 03 こころ豊かに暮らせるまち
施策 03 人権の尊重
主管課： 市民協働推進課
関係課： 社会福祉課、児童福祉課、介護福祉課、生涯学習課

1 施策の目的

対象（誰、何を対象としているか）	意図（どのような状態にしたいのか）
市民	一人ひとりがお互いに人権を尊重し合い、同和問題や児童虐待等の人権問題がない生活を送ることができるまちをつくる。

2 施策の成果状況（意図の達成度を図る成果指標とその動向）

人権が尊重されているまちだと思う市民の割合					
(%) 市民協働推進課					
基準値（H26）	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	目標値（H33）
69.10	68.70	70.80	71.00	71.50	72.00
向上指針	上がると良い	(状況) 前年度と比較して2.1ポイント増加しています。 (原因) 人権が尊重されているまちだと思う・やや思う人が70.8%と半数を超えていますが、人権問題は、国際化・情報化・高齢化に伴い複雑化しているため、原因は一概に言い表せないと思われます。そのような中での成果の向上には、人権尊重の意識高揚に向けた地道な教育や啓発活動を繰り返し行う必要があります。			
対前年度	向上				
目標達成度	中				
次年度課題	課題とする				

基準値（H26）	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	目標値（H33）
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
向上指針					
対前年度					
目標達成度					
次年度課題					

基準値（H26）	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	目標値（H33）
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
向上指針					
対前年度					
目標達成度					
次年度課題					

3 施策に係るコスト（単位：千円）

	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度
	決 算	決 算	決 算	予 算	見 込
事業費合計	23,447	21,096	38,089	25,274	23,446
人件費	0	41,407	45,210	0	0
トータルコスト	23,447	62,503	83,299	25,274	23,446

4 基本事業の状況

基本事業名称	成果指標の動向					事業費				
						H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度
01 人権尊重意識の向上	横ば	横ば	横ば			14,604	12,639	31,360	15,880	15,330
02 男女共同参画意識の向上	横ば					117	1,710	1,824	421	421
03 虐待などの人権問題の解消	向上	向上	低下	低下	低下	8,726	6,747	4,905	8,973	7,695

5 施策全体の取組状況と課題

当該年度の全庁決定の方向性（前年度の全庁政策会議での決定事項）

守谷市人権施策推進計画に基づき、市民・事業者・団体等と連携して、人権尊重の教育や啓発を行っていきます。 相談体制の充実や関係機関と密に連携を図ることで、虐待の未然防止や早期対応に努めていきます。 また、第三次男女共同参画推進計画を推進し、男女共同参画意識の啓発に取り組んでいきます。	成果方向性	向上
	コスト方向性	削減

前年度の取組内容、成果及び次年度以降に向けた課題

守谷市人権施策推進計画に基づき、市民・事業者・団体等と連携して、人権尊重の教育や啓発を行うことにより、人権が尊重されているまちだと思える市民の割合72.0%の目標達成を目指していますが達成できていないため引き続き、人権尊重教育・啓発に取り組んでいきます。 平成30年度に策定した第三次男女共同参画推進計画を推進し、男女共同参画意識の啓発に取り組んでいきます。 相談体制の充実や関係機関と密に連携を図ることで、虐待の未然防止や早期対応に努めて	推進状況	一部停滞あり
	次年度への課題	課題あり
	成果方向性	向上
	コスト方向性	維持

次年度の方方向性（当該年度の全庁政策会議での決定事項）

人権施策推進計画に基づき、市民、事業者及び団体等と連携し、人権尊重の教育や啓発を行う。 第三次男女共同参画推進計画を推進し、広報等による啓発活動や啓発講座、研修を実施することで、男女共同参画意識の向上を図る。 児童、高齢者及び障がい者に対する虐待や配偶者への暴力（DV）の撲滅のため、啓発・周知活動に取り組むとともに、相談体制の充実を図り、虐待等の未然防止や早期解決を図る。	成果方向性	向上
	コスト方向性	維持